

テレビCMオンライン運用の 最新状況と導入に向けて

2019年11月1日

一般社団法人日本広告業協会
CM素材オンライン運用推進プロジェクト

現状：現時点で、いくつかの放送局にオンライン送稿できるのか

オンライン受入可能局 最新状況

17年10月開始時点：**21局**

- ・東京 5局
- ・関西 MBS、KTV、ABC
- ・名古屋 CTV、CBC、THK、NBN
- ・北海道 STV、UHB、HTB
- ・山形 YTS
- ・長崎 NCC
- ・大分 TOS、OAB
- ・BS局 BSA、BSJ

19年11月：**累計115局**（以下23地区完全開通）

- ・関東・関西・中部・福岡・北海道
- ・岩手・静岡・富山・石川・福井・愛媛・高知・徳島・長崎
- ・佐賀・鹿児島・沖縄・広島・宮城・長野・熊本・大分・新潟

～19年 12月：**累計116局見込み**

～20年 4月：**累計119局見込み**

現状：現時点で、どの放送局にオンライン送稿できるのか



BS6局



2019年11月時点

■ 全局(エリア含む)

■ 一部局

現状：送稿実績

送稿実績(11月5日時点)

広告主：294社

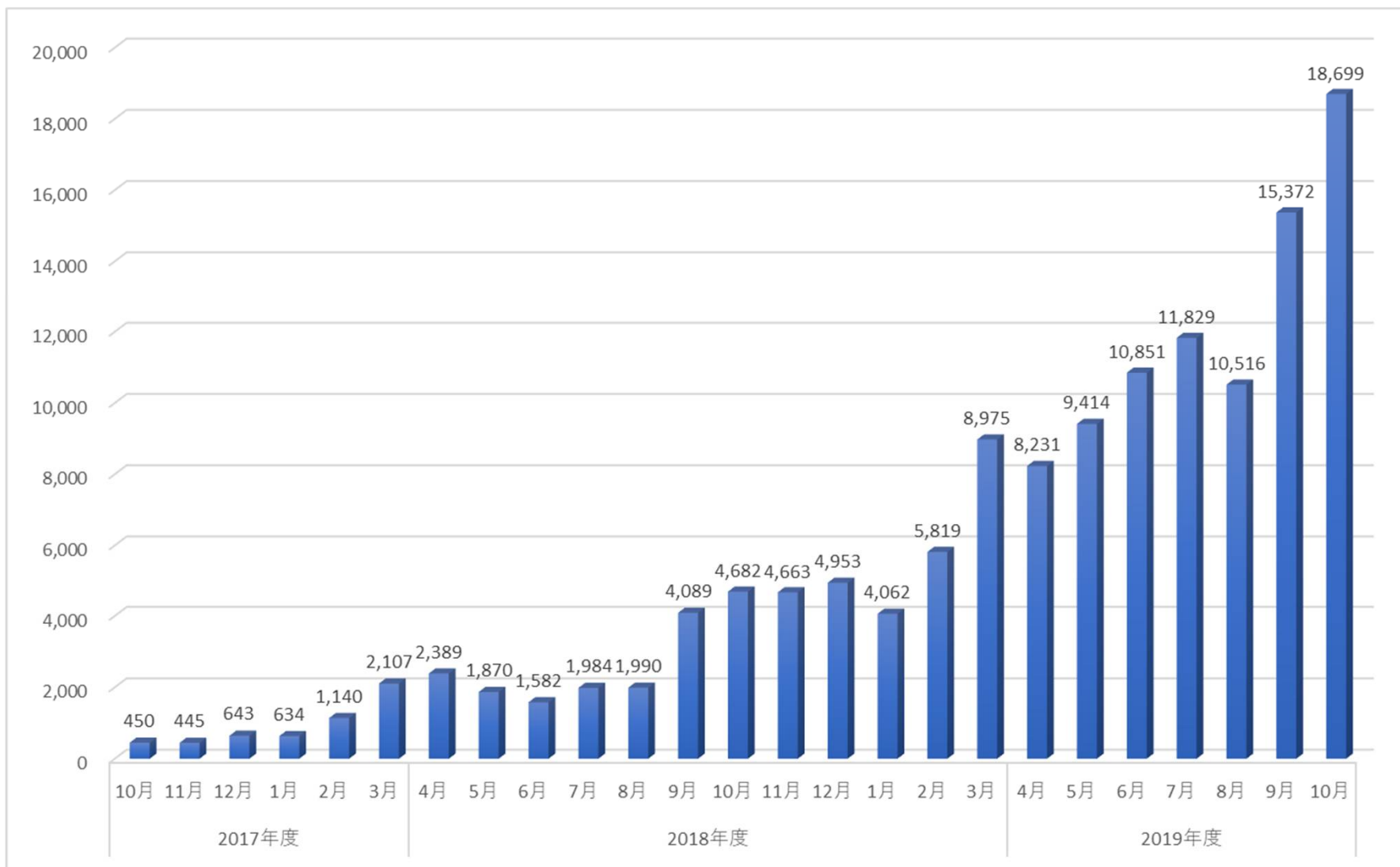
広告会社：77社

素材搬入事業者：9社

送稿本数：85,723本(2019年4月～11月3日)

現状：オンライン新規搬入実績 (広告EDIセンター調べ：2019年10月末現在)

累計：137,389本



オンライン運用導入について

■ オンライン運用導入の必要性

・ファイルベース化への対応

現行のテープ対応機器は2023年3月末でのメーカーサポート切れが予定されており、安全なテープ運用終了の為に2021年3月末をもって受入れ終了することからファイルベースでの素材作成が素材管理上必須に。

■ ファイルベースメディア化の意味付け

・何らかの事情でオンライン運用に切り替えなくてもファイルベースメディア化するメリットは大きい。

⇒既にほぼ全局(岐阜放送以外)がXDCAM受け入れ可能。

プリント本数次第ではHDCAMより安くなる(可能性)。

ファイルベースメディア化しておけば今後オンラインへの切り替えは容易。

・新たな活用の可能性

⇒素材がファイル化されていると今後開発の可能性のあるファイルとメタデータを活用した新たなCM運用手法(柔軟なCM差替え等)を活用できる可能性も。

(*)当プロジェクトではファイルベースならでの素材の活用方法、テープ送稿では実現出来ないサービスの開発に取り組んでいきます。

オンライン化の意義

速く、確実になる

① 距離からの解放

- ✓ オンライン化により距離の概念は無くなり搬入にかかる時間は大幅に短縮化。
(全国一律の到着タイミング)
- ✓ 物理メディアの「移動」を伴わない事から悪天候・災害等による素材の不達、配達遅延が無くなる。
(普及時にはバック便は大幅に減る)

オンライン化の意義

業務が大幅に効率化する

② 広告会社と放送局の業務効率向上

✓ 広告会社

- CM素材の発注、仕分け、梱包～発送の各作業、陸送がなくなる。
- メタデータを活用した素材登録管理により入力作業手間、ミスが軽減する。

✓ 放送局(入稿関連業務・対応人数が減る)

- CM素材受取り、内容確認～バック便準備、発送～バック便受取り、開梱～素材内容確認、情報登録～バンキングの作業が自動化、もしくは半自動化され作業が大幅に効率化される。

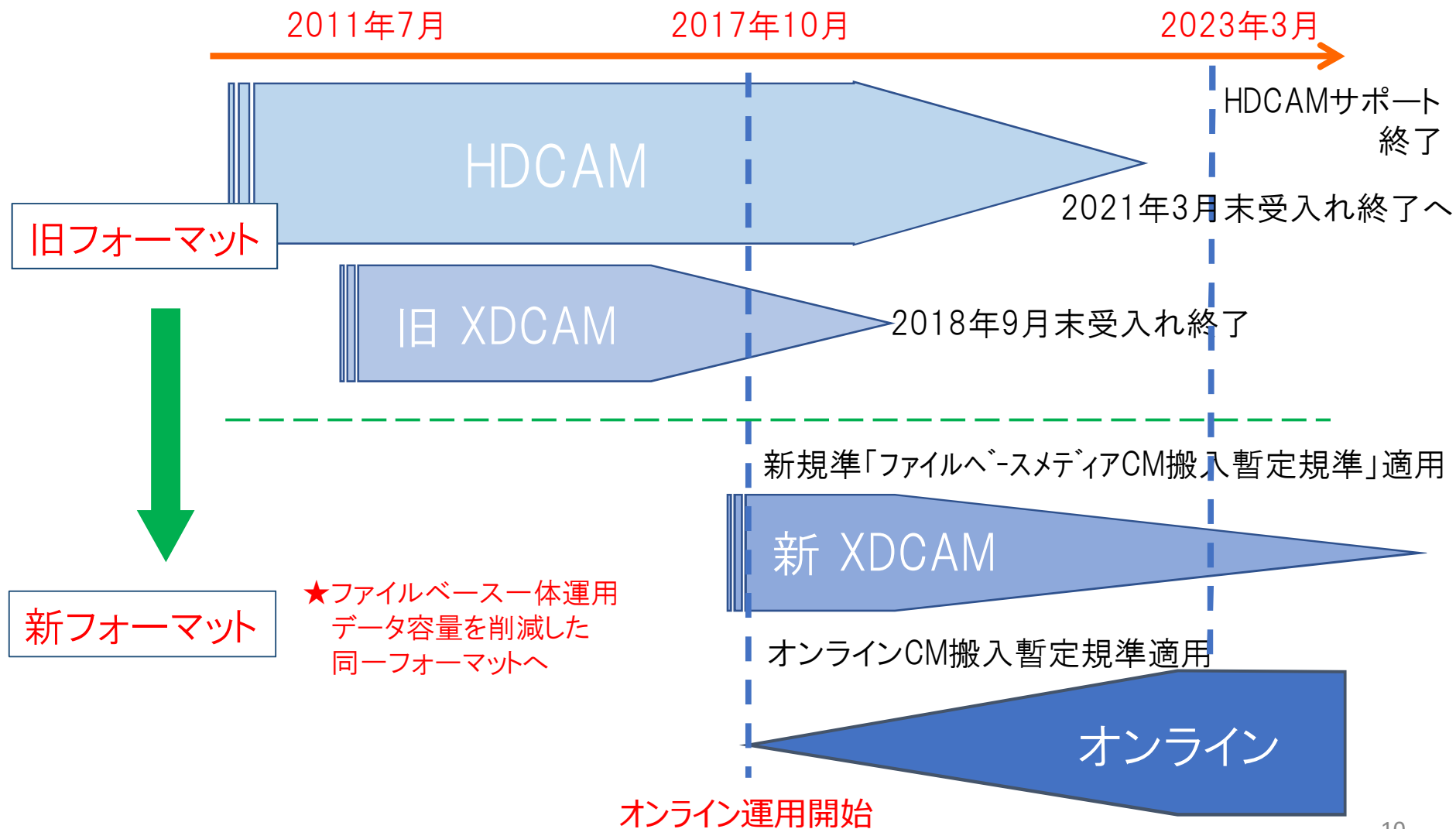
オンライン化の意義

安くなる

③ CMプリント費からファイル運用費へ

- ✓ テレビ放送開始から今日まで、物理メディアをプリントして放送局に搬入する必要があった。
- ✓ 人手と時間が必要なプリント作業がオンラインでのファイル運用に切り替わり、プリント関連の費用や作業は削減される。一方、新たに「メタデータ登録・管理、ファイルアップロード」関連のシステム運用費用、オンライン搬入費用が発生する。
(但し、プリント費を下回る事が想定される)

これまでのTVCM素材 搬入形式の変化



2017年10月からのオンライン運用開始に向けた準備

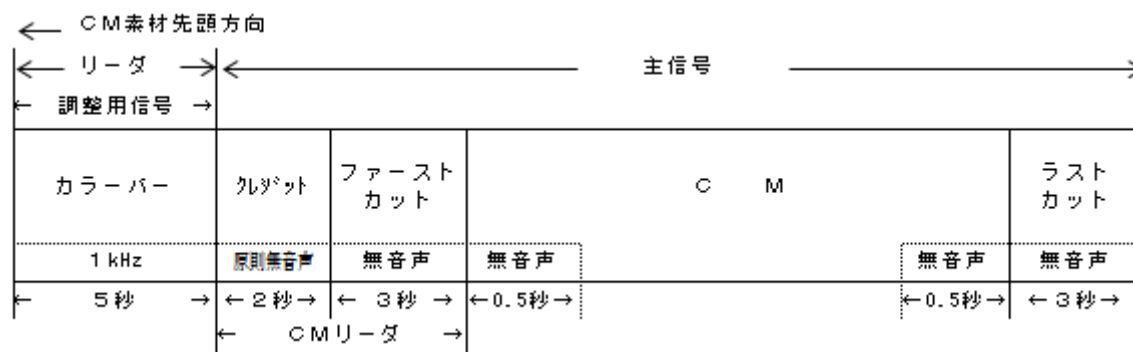
「ファイルベースメディアCM搬入暫定規準(2017年10月適用)」

「オンラインCM搬入暫定規準(2017年10月適用)」で適用された
内容抜粋

■ CM素材ファイルの構成を変更

秒数: カラーバー45秒以上 ⇒ **5秒**、クレジット12秒 ⇒ **2秒**

黒信号: 冒頭およびラストカット以降に**記録しない**。



■ 15秒スポット素材が約700MBから約200MBへ(試算値)

2017年10月からのオンライン運用開始に向けた準備

■ タイムコードの変更

タイムコードはSMPTE ST 12-1:2014「Time and Control Code」に規定する**ドロップフレームモード**とする。CM開始点は必ず**h00m00s00fとする。（**:00より23までの任意の値）

■ メタデータの運用変更

「**素材種類区分**」は、**18:オンライン**として、要素<media_type>には「オンライン」、属性<code>には「18」をセットする。

■ 「**ユーザーエリアその3**」には、**平均ラウドネス値を記載**することを必須とする。

単位(LKFS)は記載せず、半角マイナス記号から始まり、半角数字にて小数点第一位まで記載すること。また、-28.0を下回る場合、その理由を半角スペースのあとに、記載すること。

例1)-24.0

例2)-28.1 演出上の都合による

2017年10月からのオンライン運用開始に向けた準備

「オンラインCM搬入暫定規準(2017年10月適用)」で適用された
内容抜粋

■ CM素材ファイルのフォーマット

XDCAM方式固有のMXFファイルフォーマットとする。

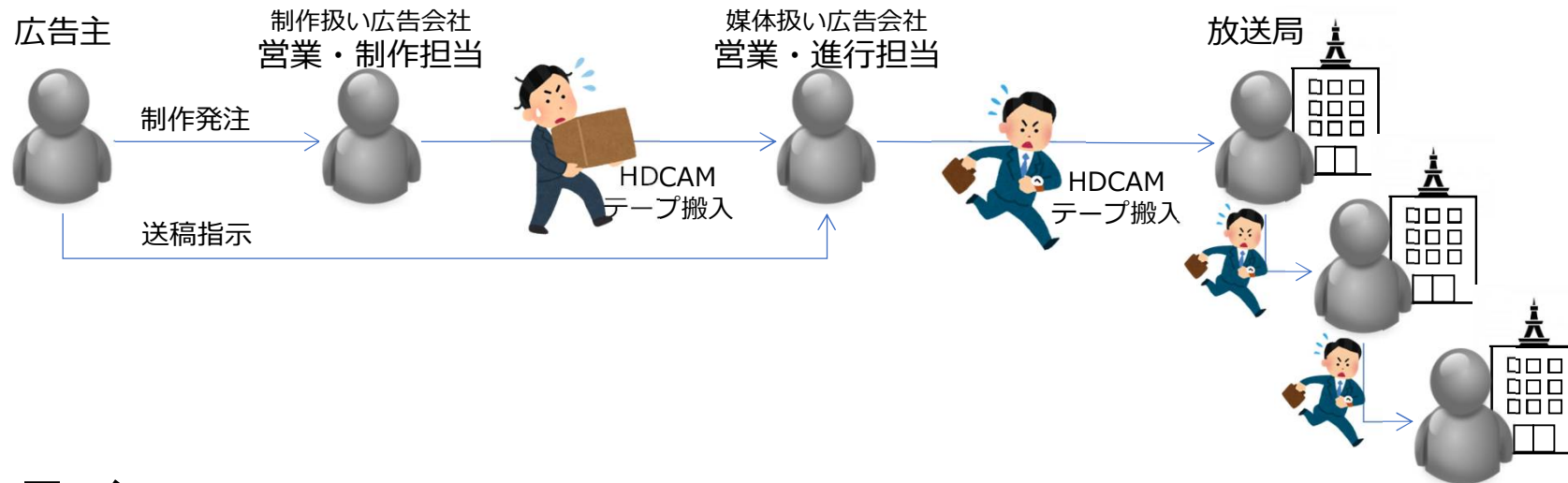
- ・ 映像圧縮フォーマット:MPEG HD422 50Mbps
- ・ 音声フォーマット:リニアPCM サンプル周波数48kHz、
量子化ビット数24ビット

■ ファイルについて

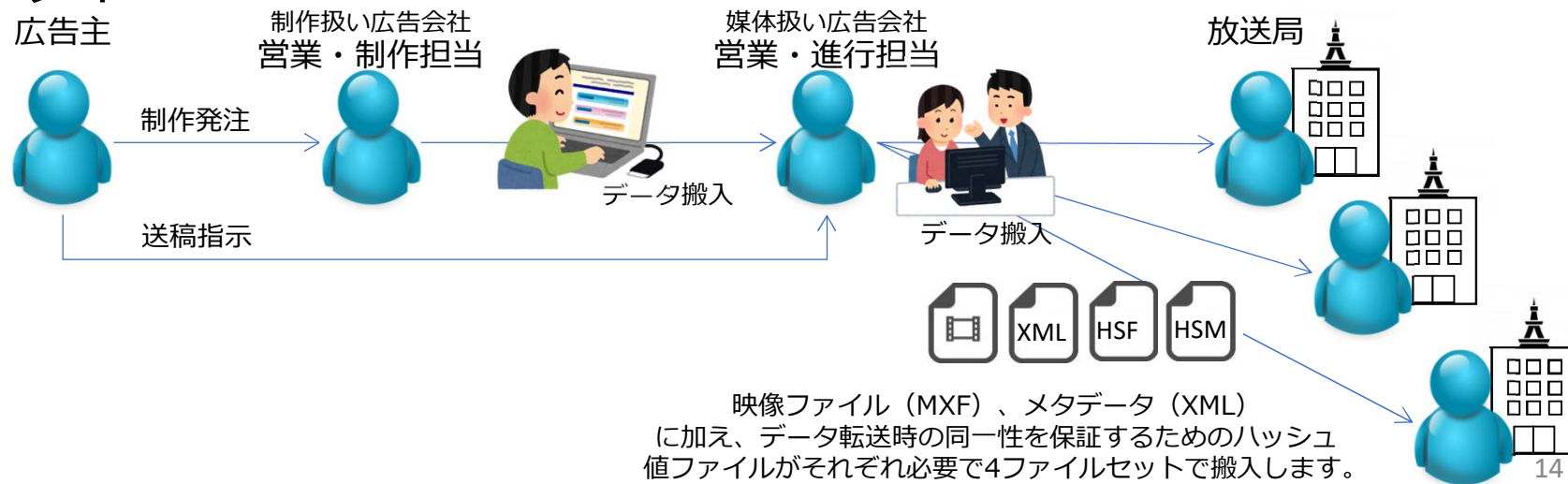
- ・ CM素材ファイル
 - ・ CM素材交換メタデータ
 - ・ CM素材ファイルのハッシュ値
 - ・ CM素材交換メタデータのハッシュ値
- の4種類のファイルで1セットとする。

大まかな仕組み

今まで



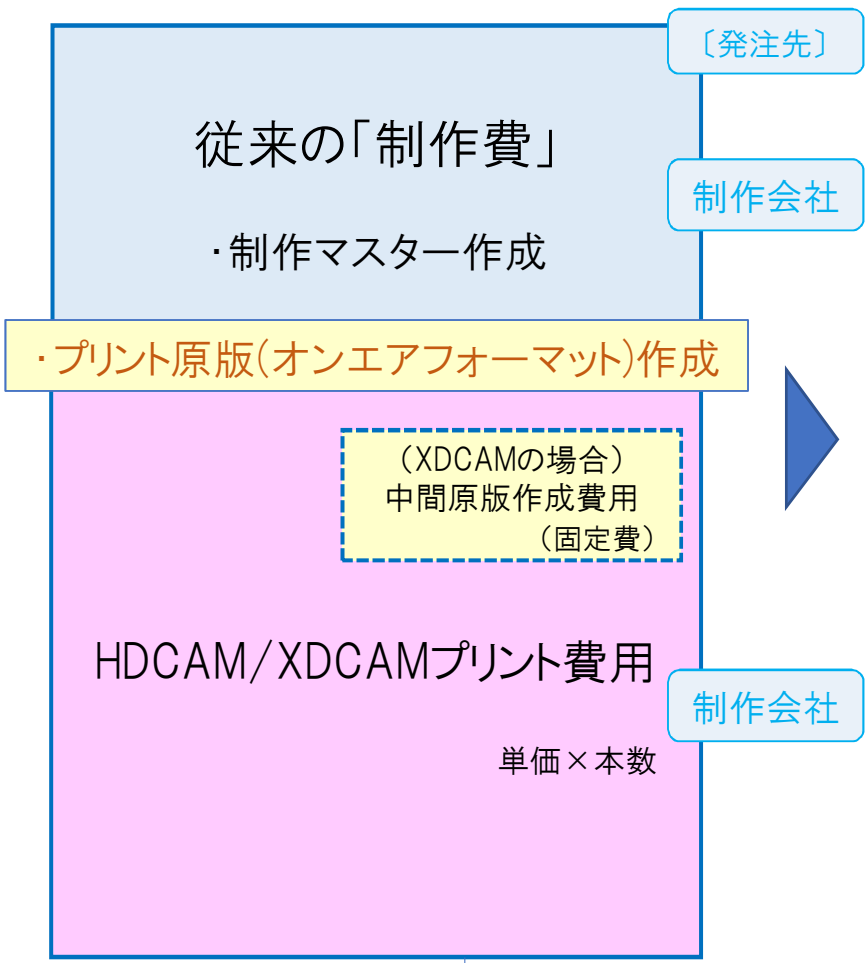
オンライン



オンライン運用の制作工程(これまでの工程との比較)

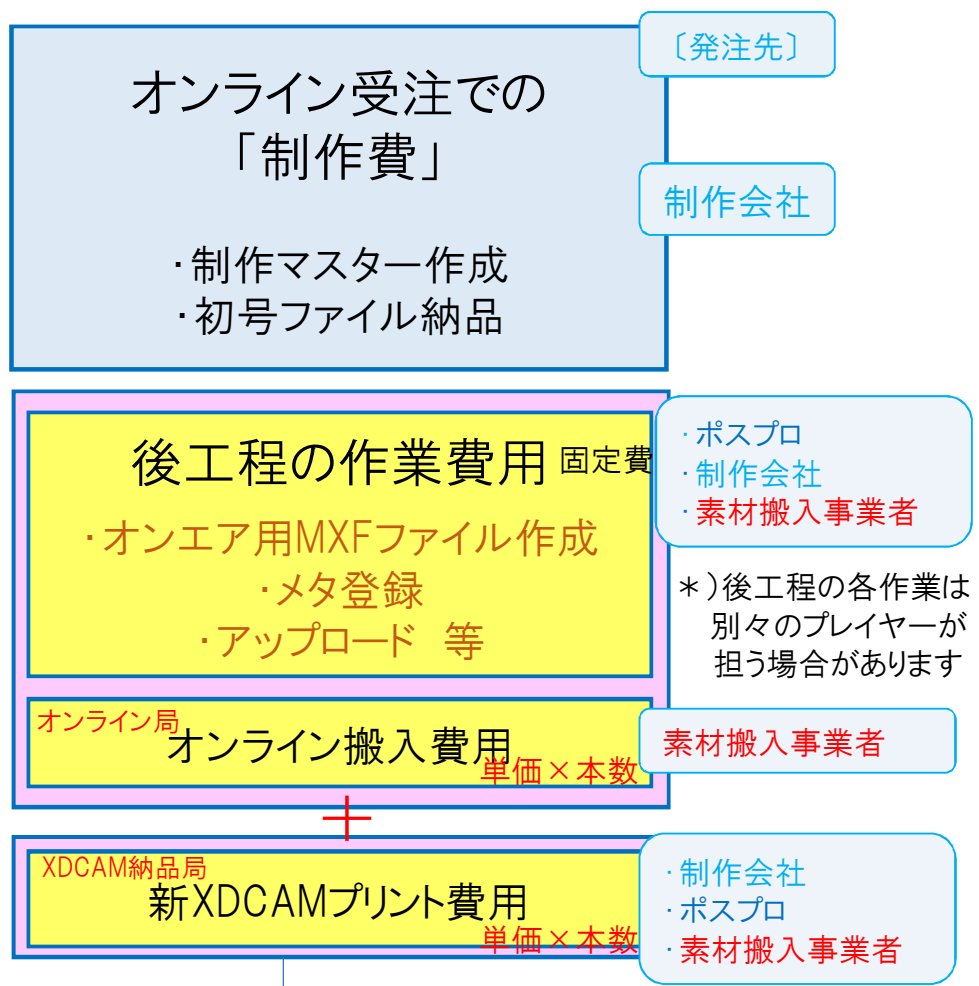
■ プリント納品

総費用 = 制作費 + プリント費



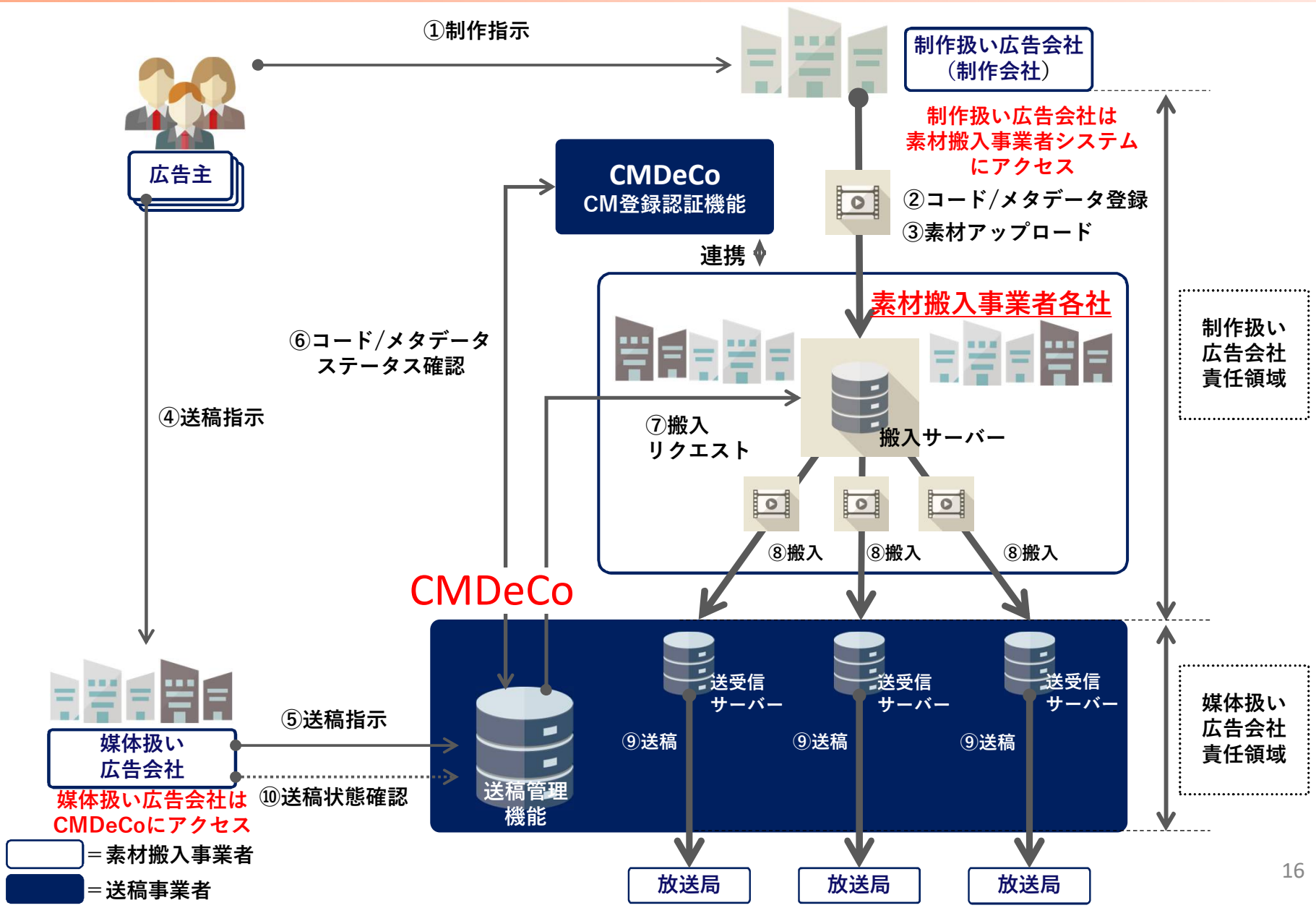
■ オンライン運用

総費用 = 制作費 + 後工程費用 + オンライン搬入費



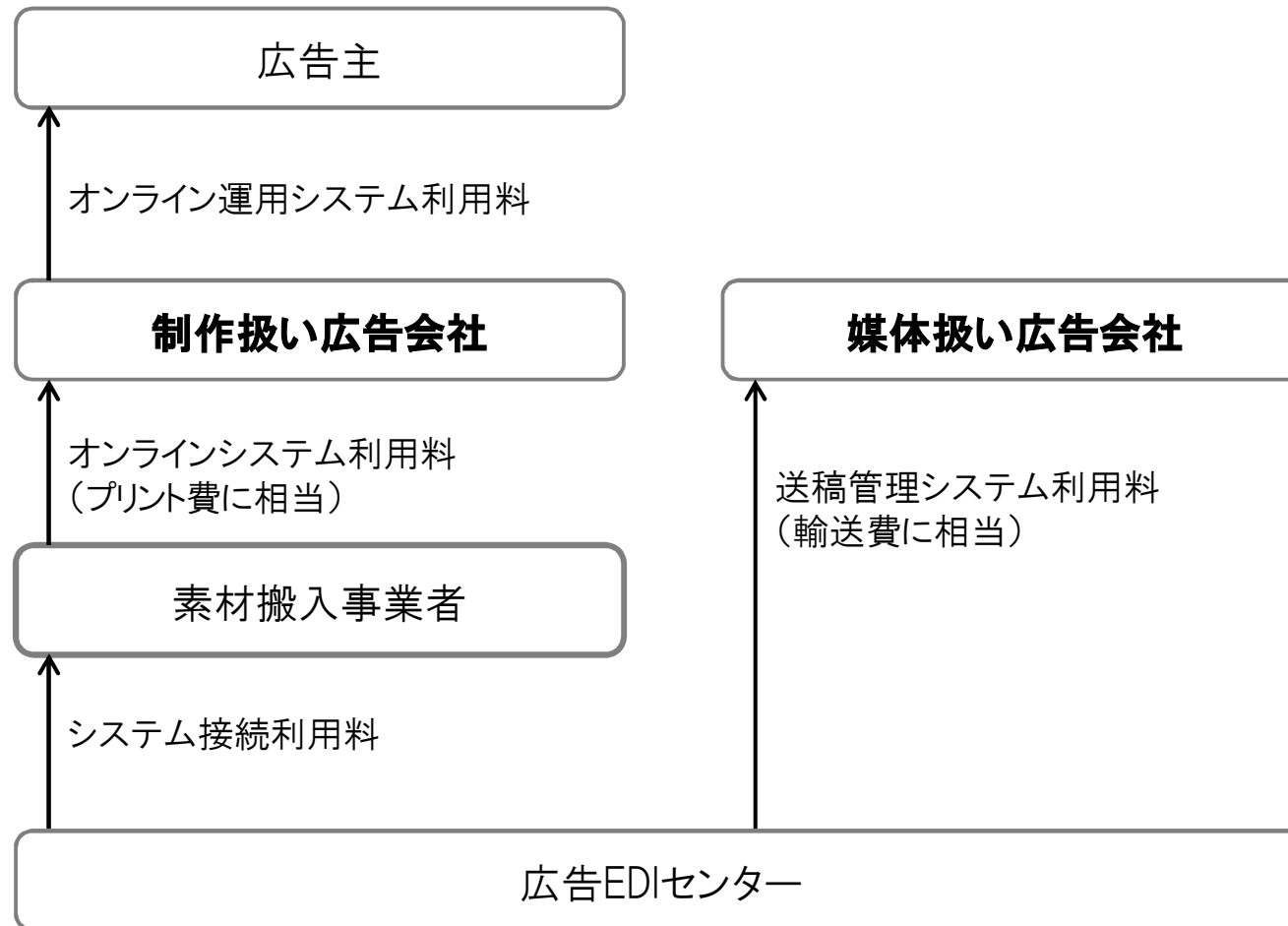
過渡期は並存

オンライン運用（送稿）の仕組み



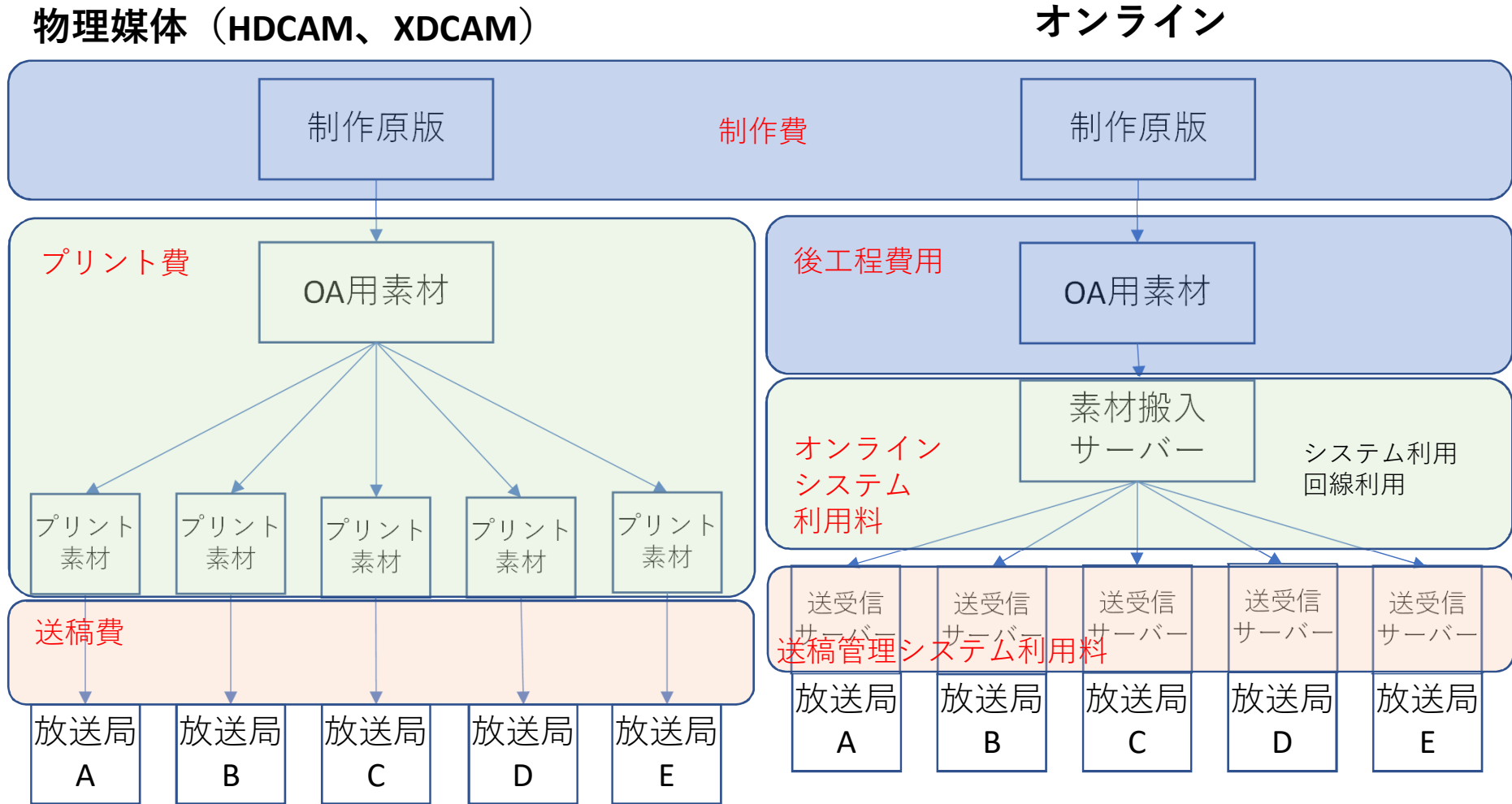
オンライン運用の費用の流れ（請求フロー）

請求フローイメージ



※費目は仮称
利用料は事業者が主体となって決定

オンライン運用の費用の考え方



***) オンライン運用の方が総費用は低くなると思われる**

制作扱い広告会社にとっての原価

媒体扱い広告会社にとっての経費

オンライン運用（送稿）対応作業と必要な準備

制作扱い広告会社
(制作会社) 素材搬入事業者
システムで作業

- ・必要な設備: インターネットに接続できるPC
- ・必要な手続き: 素材搬入事業者との契約
(ID・PWの取得)
- ・使用可能までの日数: 申込から利用までの日数
- ・料金: 素材数×搬入局数×単価で算出
この二点詳細については素材搬入事業者各社に
お問い合わせください。

■制作扱い広告会社の仕事(CM原版制作以降)

1. 局搬入用MXFファイル作成(後工程作業)

局搬入用のCM素材(以下、CM素材)を搬入基準に則ったMXFファイルの形式で作成しCM素材名・10桁CMコードなどのメタデータとともに素材搬入事業者システムにアップロードする。

2. 媒体担当へのCM素材搬入

媒体扱い広告会社担当者を指定して、素材搬入事業者システム上(後述)で引き渡す。

*)CM素材のオンライン運用を行うためには各広告会社・制作会社ともに広告事業者コード(CCCコード)が必要になります。万一未取得の場合は共通コード管理センターに発番を申請します。

詳細は共通コード管理センターへ

共通コードセンター:03(5568)7565 URL:<https://www.ccc.or.jp/>¹⁹

オンライン運用導入が決まって**最初に必要**なこと

- 広告主から当該キャンペーンについてオンライン運用の判断があったら

まず「媒体扱い広告会社」はオンエア局の内、何局がオンライン搬入可能かを広告主に報告する。

(物理媒体(XDCAM等)での搬入必要局数(プリント数)もわかる)(*)

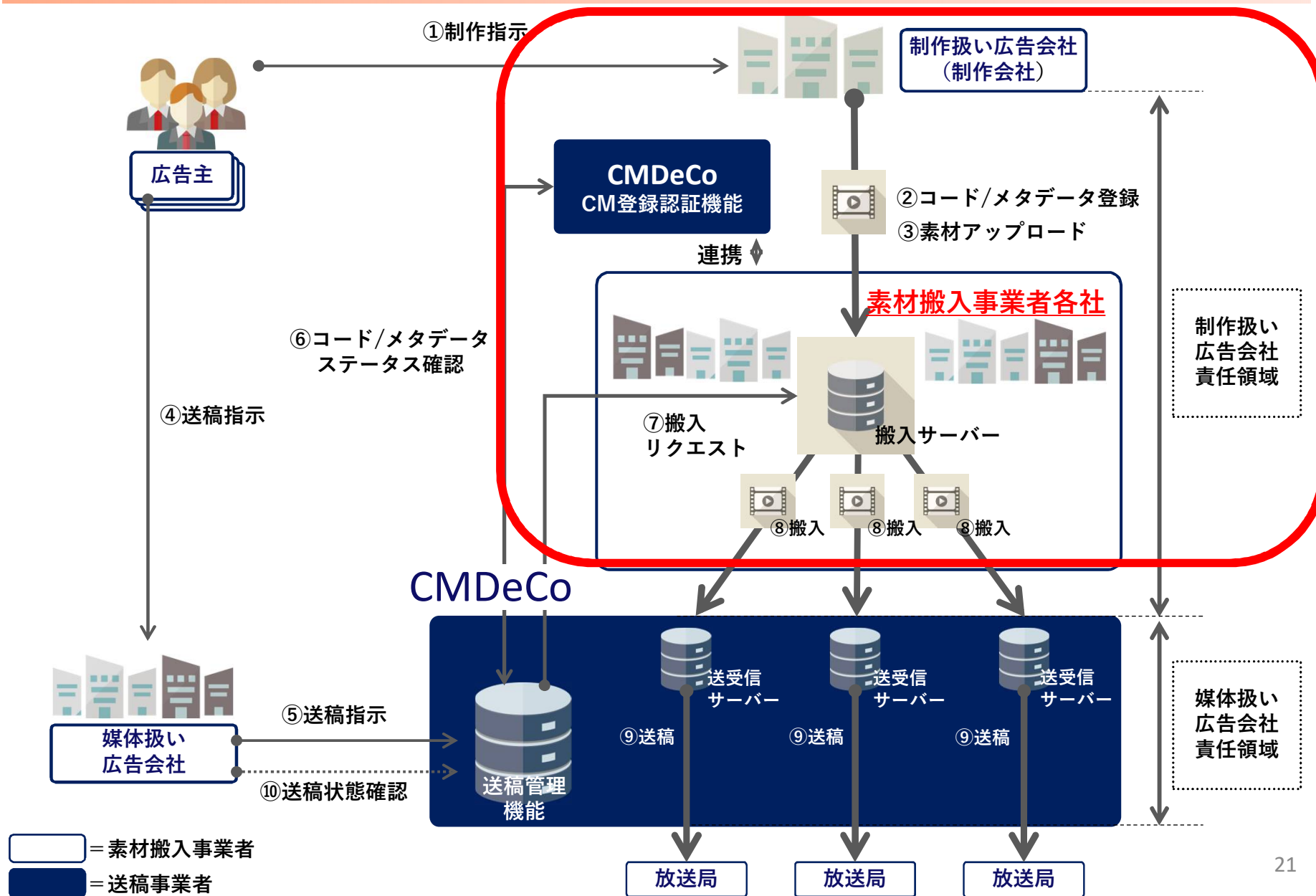
注意事項: オンライン運用が決まったら「制作扱い広告会社」は制作会社にCM制作実務開始前までに通知する。

(*) オンライン受入れ可能局については

日本民間放送連盟のHP <https://www.j-ba.or.jp/category/references/jba100805>

もしくは日本広告業協会のHP <https://www.jaaa.ne.jp/services-item/tvcm/>
で確認してください。

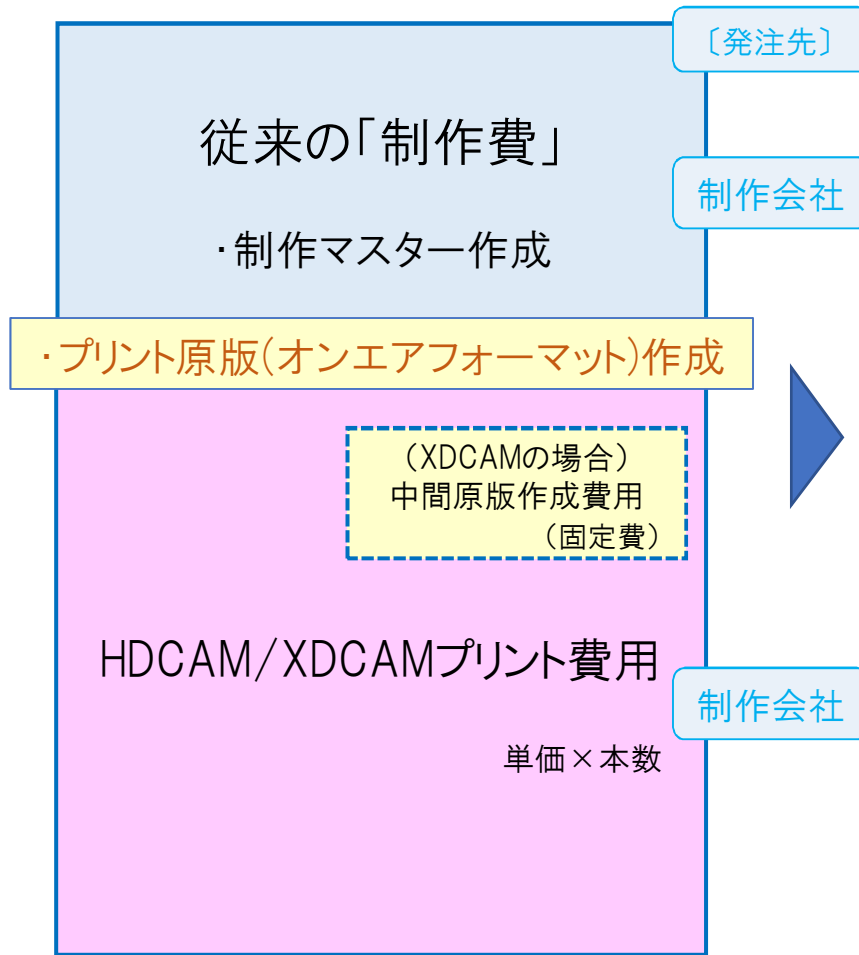
オンライン運用（送稿）の制作扱い広告会社領域



(再掲)オンライン運用の制作工程(これまでの工程との比較)

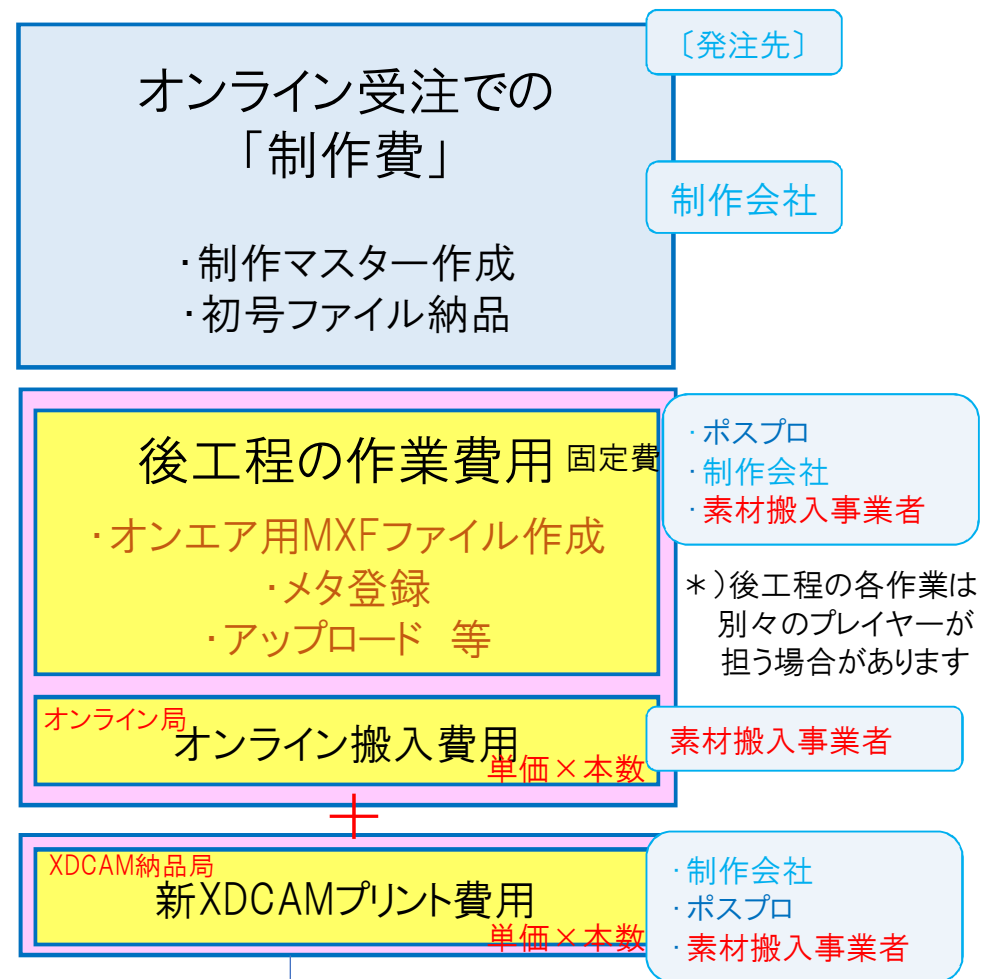
■ プリント納品

総費用 = 制作費 + プリント費



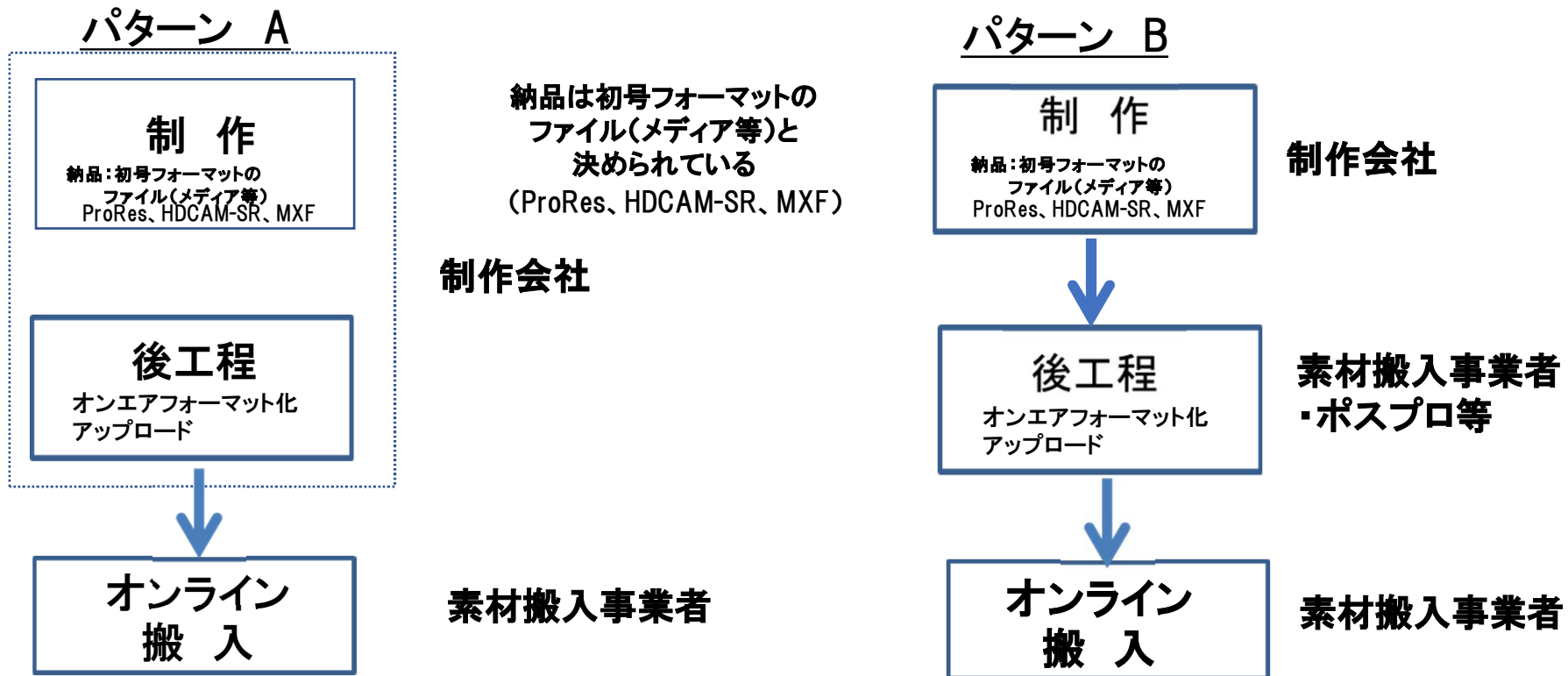
■ オンライン運用

総費用 = 制作費 + 後工程費用 + オンライン搬入費



過渡期は並存

オンライン運用の制作プロセスパターン例



※XDCAMディスクプリント:制作会社
素材搬入事業者・ポスプロ等
※パターンAはXDCAMプリントは制作会社の場合が多い

※XDCAMディスクプリント:素材搬入事業者
制作会社・ポスプロ等
※パターンBはXDCAMプリントは素材搬入事業者の場合が多い

※オンライン未対応局分のメディアをHDCAMとしてしまうと、搬入基準上2タイプのフォーマットが必要となりコスト高となることから当初よりファイルベースでの制作計画を組み、オンライン+XDCAMでの搬入を推奨。(上記2パターンのいずれか)。

新たなプレイヤー「素材搬入事業者」の役割

制作扱い広告会社がCM素材をアップロードする会社(システム)

■ サービス内容

制作扱い広告会社がアップロードしたCM素材をサーバーに保管し、併せて登録された10桁CMコードとなどメタデータを根拠にCMDeCoからの要求に応じて各放送局内に設置された送受信サーバーまで搬入する役務を担うWEBサービス。

■ 素材搬入事業者各社に関して

2019年4月1日時点で9社が営業している。

4社はCM制作関連の企業(フォトン・イメージスタジオ109・音響ハウス・オムニバスジャパン)

2社は英国からの専門事業者の参入(アドストリームジャパン・GroupIMDジャパン)

加えて放送機器に精通するNEC、CDN大手のブロードメディア、ユーキャン・アドと多様な業態から参加しているが役務がシンプルであるために素材搬入についてのサービスに大きな差異は見当たらない。

■ 選定ポイント

差別化要因としては、WEBサービスを提供するインターフェース(画面)の使いやすさやサポートなどの運用面、XDCAMプリントやアーカイブ機能などの拡張性、料金が考えられる。

- *) 素材搬入事業とは旧来のテープメディアの運用に当てはめるとプリント事業に相当する。その意味付けから広告主が事業者を選定、または了承する性格の事業。制作扱い広告会社が各事業者の特性・料金などに鑑みて選定をサポートする事が一般的と考えられる。

制作扱い広告会社が素材をアップロードする素材搬入事業者9社

ブロードメディア



Broadmedia

- ・CDNサービス事業者。
- ・ホテルインターネット、デジタルシネマに強み。
- ・300社のHPの動画配信で「ニコ動」等日本の5%の動画を配信。
- ・XDCAMリースサービス有。
- ・素材保有期間 = 2年間（延長可）

<http://www.bmcdn.net/cmonline.html>

日本電気

- ・放送局の映像放映機器の実績豊富。
- ・放送局のデータバンクやマスターシステムなどシステムも構築。
- ・サービスの特徴は「簡単/品質/プリント」
- ・業務分析運用の提案も有。
- ・XDCAMリースサービス有。
- ・素材保有期間 = 1年間以上

<https://jpn.nec.com/media/cmonline.html>

音響ハウス

- ・日本ポストプロダクション協会会長社。
- ・1973年創業の総合スタジオ。
- ・マガジンハウスのグループ会社。
- ・広告制作のポストプロ業務に準拠したサービスを提供。
- ・XDCAMリースサービス有。
- ・素材保有期間 = 1年間以上。

<https://www.onkio.co.jp/ohs3/index.html>

Group IMD Japan



- ・1996年英国で創業。
- ・世界各国で毎日8000素材を配信。
- ・多様なメディアへの展開可能。
- ・アーカイブ機能。
- ・XDCAMリースサービス有。
- ・素材保有期間 = 1年以上

<https://www.groupimd.com/jp-jp/>

フォトロン/イマジカ



- ・イマジカロボットHDグループ。
- ・放送局、映画会社・制作会社のファイル搬入サービス「HARBOR」で実績豊富。
- ・制作会社向けのHDDレンタルも展開。
- ・アーカイブ機能有。
- ・XDCAMリースサービス有。
- ・素材保有期間 = 2年間（延長可）

<https://promo.harbornet.jp/cm/>

アドストリーム・ジャパン

- ・世界最大の広告アセットマネジメント会社。
- ・本社英国。40カ国で対応。
- ・多様なメディアに対応。
- ・アーカイブ機能。
- ・XDCAMリースサービスは、検討中。
- ・素材保有期間 = 無期限。

<https://www.adstream.co.jp/>

* 各素材搬入事業者の資料より作成

制作扱い広告会社が素材をアップロードする素材搬入事業者9社

イメージスタジオイチマルキュウ



- ・テレビCMを中心としたポストプロダクション及び撮影スタジオポストプロダクション業務。
- ・27年以上のテレビCMプリント業務実績。
- ・XDCAMリースサービス有。
- ・素材保有期間 = 1年間以上

http://www.imagestudio109.co.jp/production/cuegate_setumei.html

オムニバス・ジャパン



- ・テレビCMのポストプロとして30年の実績。
- ・O Aプリント本数日本一の実績のある技術スタッフによる品質保証。
- ・様々な問題を解決に導く「オムニラインコンシェルジュ」が提案。
- ・編集から送稿納品までワンストップで対応。
- ・1987年設立

<https://www.omniline.net/>

ユーキャン・アド



- ・通信教育大手ユーキャンのハウスエージェンシー。
- ・XDCAM/オンライン併用も一括で対応。
- ・2015年設立

<http://u-canad.co.jp/>

* 各素材搬入事業者の資料より作成

制作扱い広告会社の業務(詳細)

オンライン用にCM素材制作、素材搬入事業者システムで後工程を実施

後工程作業:素材搬入事業者のシステムにCM素材のメタデータの入力、
CM素材のMXFファイルをアップロードする手順

一般的な手順は以下のようになります。

1. 今回送稿するオンライン素材の案件登録。
2. 進行中の案件に制作扱い広告会社・制作会社・ポスプロ担当者を登録後、
システムに招待(会社名・担当者名・担当者メールアドレスを入力)。
～各担当者にメールが展開され、各自システムにログイン。
3. CM素材のメタデータの入力。
4. CM素材のメタデータの確認～承認作業。
5. CM素材のMXFファイルのアップロード。
6. 媒体扱い広告会社指定(会社名・担当者名・担当者メールアドレスを入力)。

オンライン認証終了し、CMDDeCoよりオンライン認証番号が発番され作業が完了する。

オンライン認証番号が発番されることで媒体扱い広告会社(進行担当)は
放送局にオンライン送稿が可能になる。

※各素材搬入事業者毎に 用語・手順が異なるので、使用する事業者のサイトをご参照ください。
各素材搬入事業者のサイトURLについては事業者一覧表(P26)参照。

制作扱い広告会社の業務(詳細)

オンライン用にCM素材制作、素材搬入事業者システムで後工程を実施

事業者システム画面イメージ(データ登録後)

このサンプルでは、メタ情報、プロキシ映像、各種ステータスが画面内に表示されています。

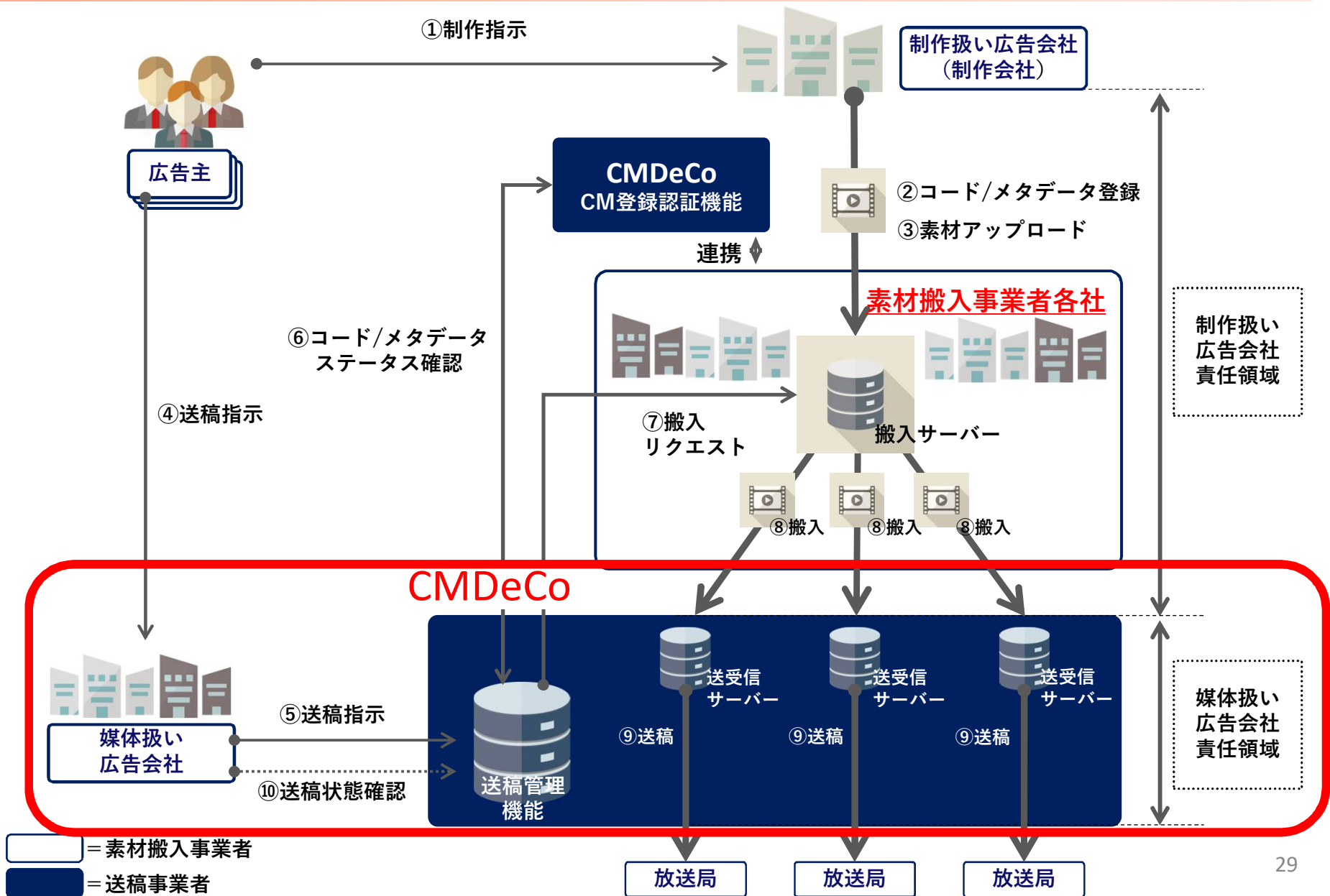
The screenshot displays a web interface for managing CM materials. On the left, there is a sidebar with 'CM詳細表示' (CM Detail Display) and 'CMタイプ' (CM Type) sections. The main area contains a form with various input fields and buttons. A video player on the right shows a preview of the CM material with a red text overlay: 'MXFファイルのアップロードはドラッグ&ドロップ' (MXF file upload is drag & drop).

項目	値
CM素材名	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
CM作品名	
商品名	XXXXX
CCCに登録されている広告主名(CCC登録の社名)	XXXXX
素材広告主名	XXXXX
CCCコード	XXXXX
制作扱い広告会社名	株式会社電通
CCCコード	Z095
制作会社名	XXXXX
CCCコード	X817
ラウドネス値	-24.0
ラウドネス値-28dB超過時理由	
音声フォーマット区分	ステレオ
SD/HD区分	HD
スタートタイムコード	01:00:00:00 DF
画面区分	16:9
音声フォーマット区分	ステレオ
SD/HD区分	HD
スタートタイムコード	01:00:00:00 DF
画面区分	16:9
素材秒数	15
音声字幕	無し

※各素材搬入事業者毎に 用語・手順が異なるので、使用する事業者のサイトをご参照ください。

各素材搬入事業者のサイトURLについては事業者一覧表(P26)参照。各社へ説明会開催要望も大いに可能です。

オンライン運用（送稿）の媒体扱い広告会社領域



オンライン運用（送稿）対応作業と必要な準備

媒体扱い広告会社
(進行担当) **CMDeCoで作業**

- ・必要な設備: インターネットに接続できるPC
- ・必要な手続き: 広告EDIセンターとの契約
(ID・PWの取得)
- ・使用可能までの日数: 申込から1週間程度が目途

■ 媒体扱い広告会社の仕事

1. CM素材の受け取り
送稿システムであるCMDeCo上で受け取る。
2. 進行担当(送稿担当)の指定
進行担当/進行会社をCMDeCo上で指定する。

■ 媒体扱い広告会社(局送稿)の仕事

1. CM素材の受け取り
CMDeCo上で素材コードを入力し素材を指定(受け取る)。
2. 放送局へのCM素材送稿
CMDeCo上で放送局を指定して、CM素材をオンラインで送稿する。

媒体扱い広告会社を送稿指示をかけるCMDeCoとは

株式会社広告EDIセンター
(広告会社10社が出資する広告インフラ運営企業)が提供するサービス
<https://www.cmdeco.jp/>



The image shows a screenshot of the CMDeCo website's login page. The browser's address bar displays "https://www.cmdeco.jp" and a small tooltip says "ホームページを開く". The main content area features the CMDeCo logo, which consists of the letters "CMDeCo" in a stylized blue font, with the "e" being orange. Below the logo is a login form with two input fields: "アカウント*" (Account) and "パスワード*" (Password). A blue "ログイン" (Login) button is positioned below the fields. Underneath the button, there is a link for "パスワードを忘れた場合" (Forgot your password?). At the bottom of the form, contact information is provided: "問い合わせ先 : CMDeCo(シーエムデコ) サポートデスク", "support_cmdeco@ad-edi.com", and "03-6316-4223".

CMDeCo利用にあたって

■ CMDeCoのユーザー区分

※CMDeCoを使うのは媒体扱い広告会社です

< 営業担当 >

- ✓ 進行部門(局搬入担当)の指定・解除
 - 制作扱い広告会社から素材搬入事業者システムを通じて指定されたCM素材に対し、進行担当の指定・解除を行います(多くは自社)。
- ✓ 自社内での営業担当の追加、削除

< 進行部門(局搬入担当) > ※進行機能(有料)を申し込むと利用可能

- ✓ 放送局への送稿指示 (再送稿指示、送稿中止指示)
 - 広告主の素材指定に従って、CM素材を放送局へ送稿します。
送稿指示された素材は、素材搬入事業者の搬入サーバーからCMDeCoの送受信サーバーに搬入され、そこから放送局内ストレージに送稿されます。
- ✓ 送稿状況の確認

営業担当のCMDecoの使い方



CMDeco メニュー [媒体担当者]

パスワード変更 ログアウト

進行部門(局搬入担当)の指定

進行担当会社の指定・解除
CM素材に対して、進行担当会社を指定、あるいは指定された進行担当会社を解除します。

媒体担当者の追加・削除
CM素材に対して、媒体担当者を追加・削除します。

媒体担当者の差し替え
広告主単位で、媒体担当者を差し替えます。

お知らせ

搬入指定依頼の
メール通知→ログイン



CMDeco CM素材の選択 [進行担当会社の指定・解除]

検索条件

10桁CMコード = (半角5桁の数字)

CM素材名 (89-1桁)

素材秒数 15秒 30秒 60秒 90秒
 120秒 180秒 240秒 300秒
 その他

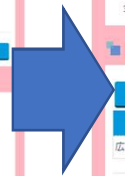
広告主名 (89-1桁)

費用が指定された日 (標準値として指定された日) 2018/12/19 ~ 2018/12/19 (半角5桁の数字)

進行担当会社の指定状況 未 済

検索結果一覧

10桁CMコード	CM素材名	素材秒数	広告主名	進行担当会社	費用の指定日	費用の解除日
132V=2RCGKF	タイトル	15秒	IMD MEDIA LIMITED		2018/12/19	
132V=4TFY9C	タイトル	15秒	IMD MEDIA LIMITED		2018/12/19	
132V=43M8D5	タイトル	15秒	IMD MEDIA LIMITED		2018/12/19	
132V=3E7944	タイトル	15秒	IMD MEDIA LIMITED		2018/12/19	
132V=4RQ3F05	タイトル	15秒	IMD MEDIA LIMITED		2018/12/19	
132V=4M72905	タイトル	15秒	IMD MEDIA LIMITED		2018/12/19	
132V=TC28MF	タイトル	15秒	IMD MEDIA LIMITED		2018/12/19	



CMDeco [進行担当会社の指定・解除]

戻る メニュー ログアウト

選択されたCM素材

10桁CMコード	CM素材名	素材秒数	広告主名
132V=2RCGKF	タイトル	15秒	IMD MEDIA LIMITED
132V=4TFY9C	タイトル	15秒	IMD MEDIA LIMITED

進行担当会社の選択

進行担当会社を追加

表示中の進行担当会社をデフォルトに登録します。設定した進行担当会社は次回から初めに表示されます。

進行担当会社名	進行担当会社支社名	代表メールアドレス
広告EDIセンター		support_cmdeco@ad-edl.com

進行担当会社として、引き続き作業を行う場合には、このボタンを押してください。

CMを検索し、選択。

進行部門が別にいる場合：
選択したCMについて、進行部門を指定
→相手にメールで通知

自分が進行もする：
自分が進行担当としてログインし直すボタンを押す

※画面はテストサイトのものなので色味など異なります

進行部門(局搬入担当)のCMDeCoの使い方



(進行部門)
ログイン

CMDeCo 送稿予定放送局の選択

送稿予定放送局を選択

地上波 B S C S

全選択 全解除 送稿可能な局数: 10局 未選択: 10局 選択済: 0局 指示済: 0局
※クロスネット局はどれか一方のみ表示しています。

	日本テレビ系列	TBS系列	フジテレビ系列	テレビ朝日系列	テレビ東京系列		独立局
北海道						TVH	埼玉 TVS
仙台	MMT						千葉 CTC
広島		RCC		HOME			滋賀 BBC
山口				YAB			
徳島	JRT						
沖縄			OTV				

送稿予定放送局として設定

問い合わせ先:CMDeCo(シーエムデコ) サポートデスク support_cmdeco@ad-edi.com 03-6316-4223
マニュアル: 詳細版・簡易版 利用規約 放送局情報

選択した素材について、搬入する
放送局を指定
(エリアまとめて、系列まとめて選択など可能)

自分が進行部門(局搬入担当)として
指定されたCMを検索して、選択

CMDeCo CM素材の選択 [送稿指示]

検索条件

10桁CMコード (※方角の入力も可)

CM素材名 (部分一致)

素材秒数 15秒 30秒 60秒 90秒
 120秒 180秒 240秒 300秒
 その他

広告主名 (部分一致)

貴方が指定された日 2018/10/01 ~ 2018/12/19 (※方角の入力も可)
(操作部として指定された日) (yyyy/mm/ddを入力) 例: 2017/08/02

送稿状況 未 * 済 (1期でも送稿済みの素材を検索する場合は「済」を選択)

直近の送稿指示日 ~ (※方角の入力も可)
(yyyy/mm/ddを入力) 例: 2017/08/02

※検索結果が300件を超える場合は1件も表示されません。

検索結果一覧

10桁CMコード	CM素材名	素材の長さ	広告主名	直近の送稿指示日	提供担当会社
132V+181017	[TEST] Sample Material	15秒	IMD MEDIA LIMITED	2018/10/17 16:01	広告E1センター
132V+181114	[テスト] 存続のものがは搬入して、しちも本家にあらず	15秒	IMD MEDIA LIMITED	2018/11/15 09:58	広告E1センター
132V+181214	[テスト] River	15秒	IMD MEDIA LIMITED	2018/12/17 11:53	広告E1センター
132V+1MD909	テスト搬入素材	15秒	IMD MEDIA LIMITED	2018/10/02 20:07	広告E1センター
132V+201811	テスト素材	15秒	IMD MEDIA LIMITED	2018/10/24 16:38	広告E1センター
132V+5AMPL1	[テスト] 素材名 きょう、マゲンが死んだ。	15秒	IMD MEDIA LIMITED	2018/10/26 16:52	広告E1センター
132V+TESTRS	[テスト] 素材名	15秒	IMD MEDIA LIMITED	2018/11/09 16:52	広告E1センター
14PX+ABC168	商品ABC 2018年 第 1期	15秒	フォトロン	2018/10/16 09:36	広告E1センター

CMDeCo 送稿指示

指示対象となるCM素材

10桁CMコード 132V = 181128

CM素材名 [テスト] イシューメールと呼んでらおう

素材秒数 15秒

広告主名 IMD MEDIA LIMITED

送稿納入状態を確認

送稿する放送局を指定

地上波 C S

全選択 全解除 送稿予定の局数: 3局 未指示: 3局 指示済: 0局
※クロスネット局はどれか一方のみ表示しています。

	日本テレビ系列	TBS系列	テレビ朝日系列
仙台	MMT		
広島		RCC	HOME

送稿予定放送局を選択

送稿

問い合わせ先:CMDeCo(シーエムデコ) サポートデスク support_cmdeco@ad-edi.com 03-6316-4223
マニュアル: 詳細版・簡易版 利用規約 放送局情報

内容確認し送稿ボタンを押す
→素材搬入事業者から
指定局に搬入が行われる

※画面はテストサイトのものなので色味など異なります

進行部門(局搬入担当)のCMDDeCoの使い方

※ブラウザの戻るボタンは使用しないでください。

CMDDeCo 送稿予定放送局の選択

戻る メニュー ログアウト

■ 送稿予定放送局を選択

地上波 BS CS

全選択 全解除 送稿可能な局数: 10局 未選択: 10局 選択済: 0局 指示済: 0局
※クロスネット局は何れか一方のみ表示しています。

	日本テレビ系列	TBS系列	フジテレビ系列	テレビ朝日系列	テレビ東京系列		独立局
北海道					TVH	埼玉	TVS
仙台	MMT					千葉	CTC
広島		RCC		HOME		滋賀	BBC
山口				YAB			
徳島	JRT						
沖縄			OTV				

選択した素材について、搬入する放送局を指定
(エリアまとめて、系列まとめて選択など可能)

送稿予定放送局として設定

問い合わせ先: CMDDeCo(シーエムデコ) サポートデスク support_cmdeco@ad-edi.com 03-6316-4223

マニュアル: [詳細版](#)・[簡易版](#) [利用規約](#) [放送局情報](#)

媒体扱い広告会社のオンライン素材搬入業務(おさらい)

放送局に対して新規素材を送稿する手順

STEP1: 広告主から送稿指示を受領(今まで通り、通常のコミュニケーション)

1. 広告主から送稿を希望する素材及び放送局の指示を受ける。
2. 媒体扱い広告会社に進行担当者がある場合はその指示を伝達。

STEP2: システムによる送稿指示(CMDeCo利用)

3. 制作扱い広告会社よりCMDeCoを通じて送稿予定素材の「媒体担当者指定のお知らせ」メールを受信し、必要情報を確認。
4. CMDeCoにログインし、進行担当を指定 (または自ら進行担当として再ログイン)。
5. 進行担当は媒体扱い広告会社からの指示に基づき、画面上で素材及び放送局を選択し、送稿を実施。

STEP3: 送稿状態確認(CMDeCo利用)

6. CMDeCoの画面上で送稿状態を確認する。

CMDeCo利用にあたって

■ 利用申込に必要なもの

- ✓ CMDeCoご利用の際は、法人・企業の単位で申込を行っていただきます。
- ✓ 利用申込の際は、事前に以下の情報をご用意ください。

< 広告事業者コード >

- ✓ 共通コード管理センター発行 4桁の広告事業者コード(CCCコード)
- ✓ CCCコードがない場合、共通コード管理センターをお願いします。
(<https://www.ccc.or.jp/> に申請フォームがあります)

< アカウント管理者 >

- ✓ ログインIDとなるアカウント管理者の個人アドレス(会社ドメインのもの)
※会社ごとに必ず1名以上の登録が必要です。

※進行ありの場合

< 進行担当 >

- ✓ 進行担当に指定された旨などを通知する専用メールアドレス(共有アドレス)
- ✓ 進行担当用のログイン用IDは、進行窓口ごとに1つのIDを発行します。